



青年の家だより

第5号 令和元年11月30日発行 研修班

‘楽しさいっぱい！元気いっぱい！’ 11月の青年の家

庭の紅葉も終わりを告げ、すぐ近くに冬の気配を感じる頃となりました。11月の青年の家は、先月に引き続き様々なイベントが開催され、子供から大人までたくさんの方々に参加していただきました。

11/9～10 友情のつどい ～秋～



参加した子どもたちは、車いすを使った介助やパラリンピック正式種目『ボッチャ』などを体験しました。『車いす体験』では、体験者側と介助者側を交互に体験してもらい、方向を変えたり、段差を乗り



(車いす体験)



(メダルづくり)

り越えたり「むずかしい～」と言いながら全員が協力して行いました。活動中は少しの段差であっても、車いすではお互いに大変なことなど、多くのことを体感した様子でした。『ボッチャ体験』



では、青年の家主催『オガワラリンピック』を開催し、熱い戦いをくり広げ、体育館いっぱいの子供たちの元気な声が響き渡り、笑顔が輝いていました。



(ボッチャ体験)

11/5 ウォーキングクラブ (最終回)



5月(第1回)から始まったウォーキングクラブが11月5日(第7回)で無事、全日程を終了しました。天气に恵まれない回もありましたが、毎回みなさん元気いっぴいに参加していただきました。ウォーキングを通じて新たな風景を発見し、参加者同士で交流を深めることができました。また、閉講式では皆勤者(2名)に表彰を行いました。みなさん、ご参加ありがとうございました。



11/30 パソコン講習会 Word (中級編)



10月に行われた初級編に続いて、今回は『中級編』を開催しました。オリジナルの年賀状作成を目標に、午前は文字の装飾や図形・写真の入れ方などの応用操作を学び、午後はテンプレートを用いて年賀状を作成しました。参加者のみなさんは、サポート職員に積極的に話しかけながら技術を習得し、最後はオリジナルの年賀状を完成させました。

